

8人の方が受章されました。おめでとうございます。

瑞宝小綬章

(税務行政事務功労)

かわかみ えいいち
川上榮一さん(70)
(左京町)



瑞宝双光章
(消防功労)

みちう えひこ え
道上彦榮さん(72)
一之宮町



瑞宝双光章
(消防功労)

まつがき あさ お
松垣朝雄さん(71)
桐生町5



旭日双光章
(地方自治功労)

おくはら さとる
奥原 智さん(84)
朝日町西洞

春の叙勲

問合せ

秘書課

35-3130



旭日单光章
(地方自治功労)

つづみ きよまさ
堤 清正さん(88)
久々野町久々野



旭日单光章
(地方自治功労)

いわもと さくひろ
岩 本作弘さん(88)
久々野町久々野

高齢者叙勲



藍綬褒章
(調停委員功績)

みなみ つねすけ
南 恒輔さん(68)
本町4

春の褒章



瑞宝双光章
(消防功労)

たにもとみつ お
谷本光雄さん(66)
吹屋町

春の危険物
従事者叙勲

長年にわたって民生・児童委員を務められた8人の方が、地域福祉の発展に寄与されたことに対し、厚生労働大臣から特別表彰されました。表彰された方を代表して平野さんは、「今後も一市民として、それぞれの地域で福祉の増進に努めます。」と話されていました。

厚生労働大臣特別表彰
— 民生・児童委員の長年の活動に —

問合せ

福祉課

35-3356



表彰されたみなさん(敬称略)
後列左から澤田久、高垣弘子、平野清通 (欠席：船坂信)
前列左から山崎さかえ、三本松敏男、池田世利子、茂島智代

心に響いた若者の想い
高山市少年の主張コンクール

中学生が身の回りの人や社会との関わりの中で感じたさまざまな思いを語る少年の主張コンクールが6月19日、丹生川文化ホール(丹生川町町方)で開かれ、市内の中学3年生16人が発表しました。

入賞されたみなさん(敬称略)

〈最優秀賞〉

東山中	三川遥之	妹が開かせてくれた心の眼
朝日中	清水里都季	過疎化の中に故郷を思う
日枝中	平井康介	伝統を受け継ぐ
丹生川中	田口知哉	引き継いだ命

〈優秀賞〉

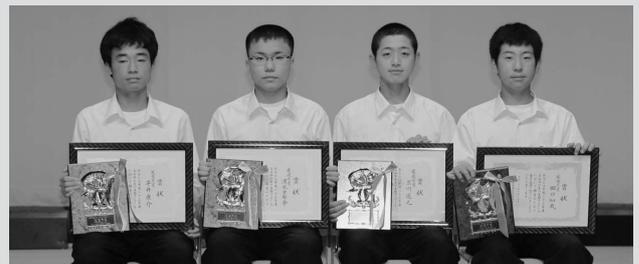
中山中	田中祐里奈	「夢」
北稜中	宮本葉	信頼されるということ
中山中	宮ノ腰杏	今の自分にできること
東山中	岡田歩	今だからこそ言える ～与えられた試練～

● 7月は「社会を明るくする運動」
強調月間

この運動は、全ての国民が犯罪の予防と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

次代を担う青少年を非行から守り、あやまちからの立ち直りを助けるため、ご支援をお願いします。

問合せ 高山保護区保護司会 34-1435



(写真) 左から平井康介さん、清水里都季さん、三川遥之さん、田口知哉さん

問合せ

高山市青少年育成市民会議
事務局 市民活動推進課

35-3412